

基礎データ (令和2年10月1日現在) 出典: 2020年度国勢調査 人口・世帯関係データ

○地図



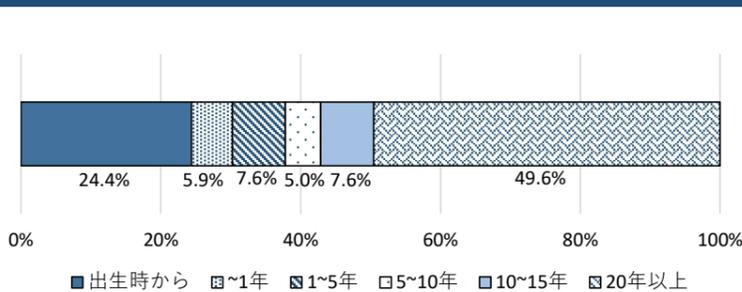
○人口データ

人口	125 人 (0.0%)	【 市 417,496 人 】
男性	60 人 (0.0%)	【 市 202,029 人 】
女性	65 人 (0.0%)	【 市 215,467 人 】
平均年齢	70.4 歳	【 市 47.5 歳 】
高齢化率	70.4 %	【 市 27.6 % 】
後期高齢化率	46.4 %	【 市 13.9 % 】
外国人数	1 人 (0.0%)	【 市 3,577 人 】

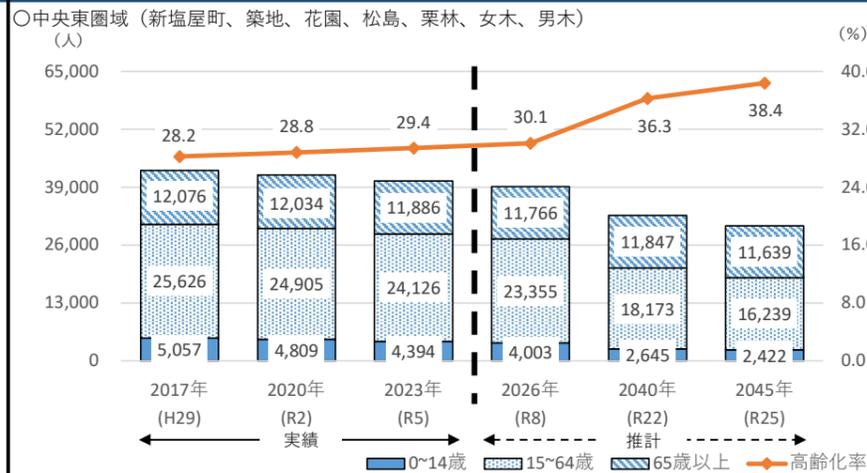
○世帯データ

総世帯数	81 世帯 (0.0%)	【 市 187,144 世帯 】
核家族世帯数	30 世帯 (0.0%)	【 市 103,254 世帯 】
(核家族世帯率)	37.0 %	【 市 55.2 % 】
18歳未満同居数	2 世帯 (0.0%)	【 市 37,246 世帯 】
(18歳未満同居率)	2.5 %	【 市 19.9 % 】
65歳以上世帯員を含む世帯数	66 世帯 (0.1%)	【 市 72,524 世帯 】
(65歳以上同居率)	81.5 %	【 市 38.8 % 】
高齢者のみの世帯数	54 世帯 (0.1%)	【 市 44,722 世帯 】
(高齢者のみの世帯率)	66.7 %	【 市 23.9 % 】
高齢者独居世帯	37 世帯 (0.2%)	【 市 22,457 世帯 】
(高齢者独居世帯率)	45.7 %	【 市 12.0 % 】
3世代同居	0 世帯 (0.0%)	【 市 5,850 世帯 】
(3世代同居率)	0.0 %	【 市 3.1 % 】

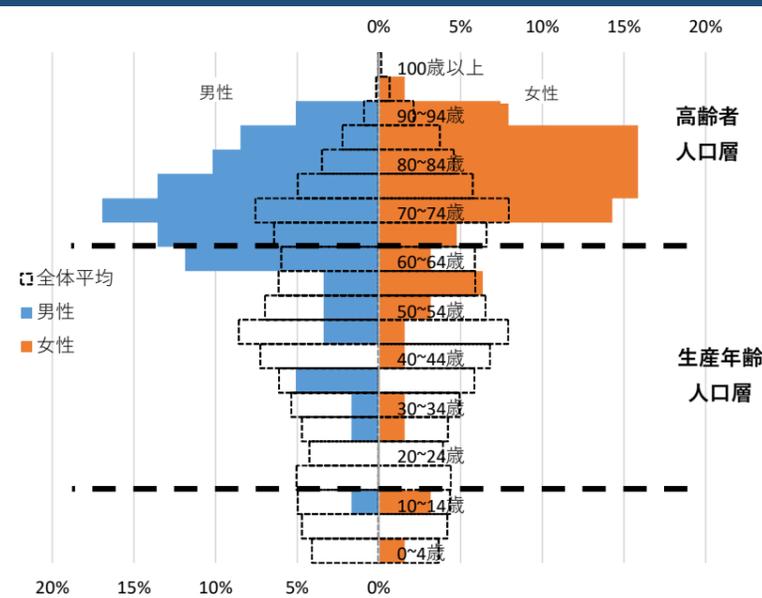
○居住年数別人口構成比



○人口推計グラフ (実績: 住民基本台帳各年10月1日 推計: 高齢者保健福祉計画)



○年齢層別人口分布割合ピラミッド



○18歳未満同居率/高齢化率散布図



○地域資源データ

医療機関 (令和8年1月)

1	医療情報ネット (ナビイ) より
---	------------------

歯科医院 (令和8年1月)

0	医療情報ネット (ナビイ) より
---	------------------

介護サービス (令和8年1月)

居宅介護支援事業所	0	訪問型サービス	0
通所型サービス	0	地域密着型サービス	0
施設系サービス	0	サービスB	2

買い物施設等 (令和8年1月)

コンビニ	0	スーパー・商店	1 (農協併設マーケット)	ドラッグストア	0	郵便局・金融機関	2 (女木島郵便局, JA香川県よりそいブザ 女木)
------	---	---------	---------------	---------	---	----------	----------------------------

高齢者の居場所 (令和8年1月)

2	・女木の里 (通所サービスB) ・女木みつばちの家 (65歳前でも可、以前はカラオケや体操をしていたが、今はお喋りがメイン。涼しい時はお握り弁当で会食、出前講座(脳トレ))
---	---

老人クラブの活動・コミセン活動・認知症カフェの活動等 (令和8年1月)

コミセン活動: 不定期で健康講座等を実施 (保健委員会で栄養士等を招いて講座、体操等のセンター講座、料理教室など)
老人会: 花見など

老人介護支援センターの活動 (令和8年1月)

玉藻荘: 地域福祉ネットワーク会議に参加。高齢者支援推進事業として、手芸や健康体操、口腔体操等を実施していたが、現在は未実施 (学校等から依頼があれば出向いたりしたいと考えている)。

○地域特徴分析

地域特性

・高松港からフェリーで20分、外周約9km、人口は約120人の「鬼ヶ島」のモデルとなった小さな島。島全体が「瀬戸内海国立公園」に指定されており、瀬戸芸や海水浴場があること等から多くの観光客が訪れる。ニンニク、南京豆、とうもろこし等が特産で、畑仕事をしている人や漁師が多い。島民の平均年齢は70.4歳、高齢化率は70.4%と、かなり高齢化が進んでいる。
・介護保険サービスは、サービスBのみで、民生委員がサービス提供者でもあるため、気になる人がいれば、民生委員から地域包括支援センターに相談が繋がっている。医療機関は、女木診療所のみであり、フェリーで高松港近くの医療機関を受診している人も多い。買い物は、島内の農協やフェリーを利用したり、島外の家族に届けてもらったりしている人もいる。
・島内は細道が多く、部分的に崩れた石垣もあるため、島民からは災害時の避難が不安との声もある。H28年には水害により60戸が床下浸水している。

主な地区活動

・島フェスタ: 特産品 (にんにく、とうもろこし、南京豆等) の販売や試食などで啓発 (観光協会) (5月の連休時期に、女木の里で作った地元の野菜の紹介や販売)
・コミュニティ協議会に属する各種団体が協力しあって、見守りを行っている。(観光協会やセンター職員等)

